

(様式3)

会議の開催結果について

1 会議名	第1回かわちながの森林プラン推進協議会
2 開催日時	令和5年7月31日(月) 午後4時から午後5時15分まで
3 開催場所	河内長野市役所 5階 502会議室
4 会議の概要	<ul style="list-style-type: none">・令和4年度かわちながの森林プラン実行プランの実績報告・令和5年度かわちながの森林プラン実行プランについて・意見交換
5 公開・非公開の別 (理由)	公開
6 傍聴人数	0人
7 問い合わせ先	(担当課名) 環境経済部 農林課 林政係 (内線440)
8 その他	

*同一の会議が1週間以内に複数回開催された場合は、まとめて記入できるものとする。

令和5年度
第1回かわちながの森林プラン推進協議会

令和5年7月31日
502会議室

会議次第

1. 開 会
2. 議 事
 案件1 令和4年度かわちながの森林プラン実行プランの実績報告
 案件2 令和5年度かわちながの森林プラン実行プランについて
3. 意見交換
4. 閉 会

第1回かわちながの森林プラン推進協議会 会議記録

- 【会議名称】 第1回かわちながの森林プラン推進協議会
【開催日時】 令和5年7月31日（月）午後4時00分から午後5時15分まで
【開催場所】 河内長野市役所 5階 502会議室
【出席者】 委員5名
事務局 島田部長、木ノ本主幹兼林政係長、末久副主査

【会議内容】

1. 開会

委員5名が出席し、設置条例第6条第2項「委員の半数以上が出席」に基づき、会議を開会した。

事務局より島田市長からの開会挨拶を代読。（抜粋）

災害が頻繁に発生するようになっている今日、森林の有する災害防止機能や水源涵養機能の重要性が一層増している。また、令和6年度から森林環境税として課税され、住民の皆様には税の負担をご理解いただくためには、税を適正に活用するとともに、森林ESD事業の取り組みを進めてまいりたい。委員の皆様にはそれぞれの観点から忌憚のないご意見をお願いしたい。

2. 議事

（案件1 令和4年度かわちながの森林プラン実行プランの実績報告）

事務局より資料1、資料1-2、資料1-3のとおり、実行プランの実績報告を説明した。意見については以下のとおり。

A委員：おおさか河内材PRを実施した大阪府主催の説明会とはどのようなものだったか。

事務局：本市の小学校で実施しました森林ESD授業の視察と森林環境譲与税活用方法に関する会議を兼ねた説明会があった。

A委員：各企業のアドプトフォレストはどのような活動をされているか。

事務局：植樹した桜の生育環境を改善するための下刈などを行っている。

A委員：アドプトフォレスト活動候補地は、林道沿いが多い。林道沿いの森林は経営を営んでいる森林が多いが一体的な管理ができておらず、活動候補地として調整することが難しい。

B委員：ナラ枯れの対応状況を教えてほしい。

事務局：林業事業者から情報提供があった被害情報を大阪府とも共有し、注視している。被害対策では補助金制度もある。

C委員：教育機関との連携は大幅に増えているが、状況を教えてほしい。

事務局：木根館で多くの活動をされており、実績が増えているが、具体的には大学との連携と木根館事業の2つであり、他にも事例が増えるよう努めていく必要がある。

（案件2 令和5年度かわちながの森林プラン実行プランについて）

事務局より資料2のとおり、実行プランの年間スケジュールを説明した。意見については以下のとおり。

C委員：森林経営管理制度は、3年間サイクルで取り組まれているとのことで、大阪府としても支援していくので、連携していきたい。

D委員：森林経営管理制度での境界確認は、山主となかなか連絡が取れず苦慮するものと思われる。

B委員：ナラ枯れについてであるが、鹿被害も警戒している。有害の鳥獣について何か良い対策はあるか。

事務局：広域対策として河内長野市だけではなく、橋本市、五條市などと連携を図り対応していくこともある。大阪府とも連携していきたい。

A委員：河内長野市で取れた鹿を五条市のセンターに持ち込めるのか？

事務局：調整次第だと考える。

C委員：鹿は繁殖力も高く、対策は急務だ。

3. 意見交換

D委員：大阪府では木になる紙を利用いただき、木材チップを活用いただいている。

事務局：本市は昨年度小・中学校卒業品におおさか河内材を活用した定規を配布した。今後整備が予定されている公共施設についてもおおさか河内材を積極的に使ってもらうように調整していきたい。

4. 閉会

議事がすべて終了し、今回は令和6年2月を目途に開催予定として閉会した。